

# 桂谷通信

NO. 157号 平成23年2月発行  
(2011年)

## ヒュッテ桂谷ランプの宿

〒754-0001 山口市小郡上郷桂谷  
TEL 083-972-8848 (ランプの宿)  
TEL 083-976-0180 (編集室)  
FAX 083-976-0181  
携帯 090-4725-4196  
X-11 編集・発行 畑山 静枝  
〒754 lampnoyado@flute.ocn.ne.jp



2月、如月ですね〜! 今年の寒さは、  
また、記録的ですね。里山も、マイナス5度で、  
みんな凍ってしまい、ちょっと困ったけど、去年ボリクで  
掘った地下水のおかげで、助かりましたよ。(ホッ)  
〈大根で作ったウサギちゃん〉そんな中、夢に向かって、寒さもなみの物、爪はばてます!

山口折南に、取り上げられた  
(1月6日)  
おもちやとえほんの家づくり  
今年、全力投球します!



### 児童書、木製玩具そろえる

山口市小郡上郷の里山体験宿泊施設「ヒュッテ桂谷ランプの宿」で、子育てを支援する施設「ほんこおもちや」(仮称)の建設準備が進められている。代表・管理人の佐伯清美さん(81)は来年の完成を目指し、「子どもたちが好奇心で遊ぶ力を養ったり、親同士が交流を深める場になれば」と意欲を燃やす。

## 子育て支援施設建設へ

### 「ヒュッテ桂谷ランプの宿」

建設を計画しているのは、児童書や木製の玩具を多数そろえた、読み聞かせや昔の遊びなどができる施設。平屋のログハウスで、延べ約50平方メートル。絵本・おもちゃ室、多目的室(管理人家)、給湯室を備え、屋根には太陽光発電パネルを設置する。  
ランプの宿の駐車場として利用していた土地に建設する予定で、総事業費700万円、800万円を見込む。来年夏頃の完成を目指す。現在は整地などの作業を進めている。施設の正式名は今年9月、開業するの希望を踏まえて決める方針。

建設予定の工賃と支援施設を説明する「ヒュッテ桂谷ランプの宿」の佐伯清美さん

山口

### 山大学生4人がボランティア! 木の伐採などに協力しました!



皆え、寒の中作業  
ありのまゝ、さぞ寒い中、作業  
平山先生、小田先生もご協力されました。

針  
佐伯さんは「10歳から10歳までの幼児教育を自然の場にもしたい」と話している。中々行けなかったが、子どもたちの好奇心や考え方を養うのに役立つと考える。絵本や紙芝居の読み聞かせによって知力を高めたり、木のおもちやを使って遊び方を「工夫」できるように育てたい。母親たちが子育て情報交換したり、触れ合う場にもしたい」と話している。児童書や木製玩具は購入したり、市民から寄贈により集めていくという。建設のための許可書や補助金も募っている。問い合わせは「ランプの宿」(083-3-972-8848)へ。



# 宇部日報(お正月号)に久しぶりに登場しました。

宇部日報 2011年(平成23年) 1月1日 土曜日

## 新春文芸

宇部日報さんへ、平成十七年一月から昨年二月までの五年間、私は「山口市郊外の里山から」里山日記を掲載させていたとき大変有り難く感謝しています。といいますが、今は、小郡の一住民として地域に溶け込

「あなたですね、あの日記を書かれているのは。一度来てみたかったですよ」と言われ、宇部出身の私は、懐かしい友人に再会したようで、嬉(うれ)しませていっばいになったものでした。

「あれから、どうしてこんなですか?」

と、心配して来てくださる方もいて、お茶を飲みながら、宇部時代の思い出話に花を咲かせたこともありました。

思い起せば十五年前、この桂谷集落(何気なく足を踏み入れたことがきっかけで始まった里山再生活動ですが、まさか、会社を定年前に辞め、小郡に引越すとは思いません、人生ってほんとにわからないものです。まあ、先が読めたらやらないでしょうから、何があるかわからないところを面白く、好奇心が始まっています。

## 里山から、新しい年へ 夢と元気を発信!

畑山 静枝

### 随筆

「この日本を、里山から元気にせんといかんぞよ」と叫んで、拍手喝采を浴びる一幕もありました。

この地球に生きる全員の生きものは一日たりとも生きてはいけません。温暖化の深刻な影響が叫ばれる中、私たちは、この里山で小さな力ではあるけれど、みんなと協力して、誰もが住みよい幸せな環境つくり今年も頑張ってくださいと思います。

目下、子育て支援のひととして、里山の自然体験を主体とした文化施設「里山児童文庫、おもちやの家」基礎工事を始めました。念ずれば、夢は必ず花開くを呪文(じゆもん)のように唱えながら。

それにはまず、健康に気をつけ、自然と共生しながら、二〇一一年を楽しく生きることを目指します。どうぞ、みなさんも、桂谷のおいしい空気や水を味わいにお出下さい。きつとりフレッシュな夢と元気がみなぎる12月15日。

(はたやま しずえ・宇部市出身・ヒュッテ桂谷ランプの宿マネージャー・山口市小郡在住)

そして、これまでの地道な努力が報われ、内閣府から「エイジレス章・社会参加章」の「社会参加章」の部で、団体顕彰をうけることができました。八十一歳の佐伯管理人をはじめとする八十代の元気な高齢者ががんばってつづけていることへの感謝状のようなものですが、まだまだ生涯現役で、他の模範となるまじりからも活動して欲しいという、叱咤(しつた)・激励章でもあるようです。

「こんなと、後(のち)に、団塊世代の私たちとしては、うかつにはおれなくなりましたよ。日本の国、社会全体がなにより元気がなくなってきた感が否めませんし、なにかと個人情報うんぬんで活動がやりにくくなってきて、閉そく感(おちちんまり)とした個人が目立つようになってきている現在、

今年も、かまはりよーす!



♡ 佐伯管理人 (お1才)  
 誕生日 3月27日 82才  
 84

## 里山だより

ランプの宿も創立16周年目に入ります。年間4~5000人ぐらゐ来るお宿に発信します! 今年の夢は、子どものえほんとおもちやの家をつくることです! と、うか、皆でのご支援下さるおふかひい申しけます! と、ぞあひで下さいね!

みなさん、あつたに来てね!



♡ 畑山マネージャー (62才)  
 誕生日 22.3.5